

阪神土建 賃金対策部学習会

建設キャリアアップシステム

適切な
能力評価で



めざすは「建設業」の

給料・休日・希望

新3K現場

〈給料〉を上げる

能力評価に応じた賃金・労務費、法定福利費を確保した適正価格・単価で契約

〈休日〉増の実現

収入を減らさず適正工期で休日像（週休2日）の早期実現へ

〈希望〉が持てる業界へ

建設職人として自分のキャリアパスをえがけるように、就業履歴の蓄積・資格取得、収入増へ

日時：11月24日（金）19時～

場所：西宮勤労会館第8会議室 / 定員：50名（先着順）



講師：全建総連 賃金対策部長 長谷部 康幸 氏

今、ゼネコンの現場等で「建設キャリアアップシステム」に登録してくるようと言われる事が多いのではないのでしょうか。国や日建連などの業界団体が「建設業が将来にわたって持続するには、担い手確保・育成をする必要があります、そのためには個々の技能者が技能と経験を適正に評価され、評価に応じた適正な処遇を受けられる環境の整備が不可欠」と考え、その目的を実現するために建設キャリアアップシステムが作られました。また、建設キャリアアップシステム職種別・レベル別年収も国から公表され、ゼネコンの現場だけでなく町場や住宅現場でも対象としています。ゼネコンの現場以外で働く技能者の方も、技能・経験に応じた処遇改善が進もうとしていますので、是非、組合員の皆様ご参加下さい。

申込方法：FAX・メール 氏名（支部）：（ ）

0798-36-8087・info@hanshin-doken.or.jp 連絡先：